

21～22年度 第1回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録			
開催日時	平成21年 6月25日 (木)	会 場	神事協 2F 会議室
出席者	担当副会長：芝京子 委員：寺坂・堀池・福田・白石・高橋・石関・鎌田・内田 前部会長：棕 前委員：藤川		
1. あいさつ 芝担当副会長より 棕前部会長より 新旧各委員自己紹介 2. 正副委員長の互選 寺坂委員長、堀池副委員長、福田副委員長に決定。 3. 委員会規約の作成について 8月の理事会に諮るため、次回委員会にて最終的に決める。 4. 今後の委員会の進め方について ・委員会開催は原則、毎月第3金曜日 15:00～17:00 ・委員会当日の議論を活性化させ結論を早く出すために、メーリングリストを活用し、委員会開催前に棕前部会長も含めた各委員間で意見交換を行えるような環境を整えるように。 5. 前年度からの申送り事項 木造住宅（診断等含む）についてのQ＆A作成について 疑問点等（今さら聞けないこと等含む）を出して、Q＆A方式でホームページに掲載していく。 各支部、ブロックでの研修のための委員の研修資料作製について ・内外壁の仕上げの評価、判断材料について（調査、チェックの方法、写真等） マニュアルの評価の正確な把握及び調査 ・二重貼りしたもの取り扱いについて ・～と同等程度との記述をする ・古い材料、経験上で特殊な材料についての情報収集 ・納まり図面、種類（製品名、写真、メーカー、カタログ等）の資料収集 補強マニュアルの作成について 木造標準図の作成について →優先順位を付け、成果品が出せるようにひとつひとつ結果を出していく。 特に『補強マニュアルの作成について』が最優先。 6. その他 次回委員会 開催日程 日時：7月24日（金）15:00～17:00 場所：神事協 2F 会議室			

以 上

21～22年度 第2回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録			
開催日時	平成21年 7月24日 (金)	会 場	神事協 2F 会議室
出席者	担当副会長：芝京子 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・鎌田・内田 オブザーバー：棕		
あいさつ 芝担当副会長より 寺坂委員長より 1. 委員会規程の作成について 規程案の全文を出席者全員で確認。規程案通りで次回理事会に諮る。 2. 補強マニュアルの作成について 福田副委員長にて取り纏めを行う。 3. 木造標準図の作成について 防水標準図の作成を優先にするべき。(棕) どのような図面が必要か、種別の洗い出しを行い、次回の委員会にて項目を絞る。 洗い出し作業は堀池副委員長にて行う。 4. Q & Aの作成について 事務局野口にて取り纏めを行うので各委員においては野口宛てにメールで。 5. ブロックでの研修のための委員の研修資料作製について 他の項目の資料が集まってきた段階で、それぞれ項目分けをして活用していく。 6. 設計事務所として行わなければならない書類等の整備について・約款の作成 既存の建築設計・監理業務委託契約書、設計・工事監理業務委託契約約款の内容の再チェックを行い企画業務委員会へ提出する。 7. 2006年木造チェックリストの改訂について 上記7. 同様に木造住宅の工事監理チェックリスト、木造住宅設計図書チェックシートの内容の再チェックを行い企画業務委員会へ提出。 8. 意匠向けの木構造に関する講習会の実施について 第1弾として、下記日程において全3回の完結型にて行う。 対象は特に事務所の所員とし、開催の時間帯は参加率を上げるため18:00～20:00とする。 開催案内は会報8月号に同封。今後も同じような形で継続していく。 開催日：8月21日(金) 9月4日(金) 9月11日(金) 今回の講師：棕企画業務委員長 9. その他 次回委員会 開催日程 日時：8月21日(金) 15:00～17:00 場所：神事協 2F 会議室 委員会修了後に木構造の講習会を実施。			

以上

21～22年度 第3回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成21年 8月21日(金)	会 場	神事協 2F 会議室
出席者	担当副会長：芝京子 委員長：寺坂 副委員長：福田 委員：石関・鎌田・内田		

あいさつ 芝担当副会長より
寺坂委員長より

1. 補強マニュアルの作成について
現在揃っている資料を基に、早速作業に取りかかる。
書式を統一し、福田、堀池両副委員長、野口の3名にて取り纏めを行う。
2. 木造標準図の作成について
木構造勉強会の内容を取り入れてはどうか。→次回委員会へ持ち越し。
3. Q & Aの作成について
8月20日の理事会においてQ & Aを広報誌に載せていきたいとの提案があった。
各委員においてはQに関して、思ったことや気づいたことがあったら何でも出し合う。
4. 設計事務所として行わなければならない書類等の整備について・約款の作成
設計工事監理約款については大手ハウスメーカーのものを参考にしてみてもどうか。
今後は当議題を『設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討』に変更し、引き続き検討していく。
5. 2006年木造チェックリストの改訂について
瑕疵担保履行法に見合った内容にする必要がある。
各委員にて再度中身を確認し、書式も含め次回委員会にて問題点を挙げる。
6. 木構造勉強会の開催・運営について
本日より3回連続にて行う。参加者(申込者)は満席の30名。
満席のため申込み出来なかった会員様より『再度、開催してほしい』という声が多数有り。
今後、勉強会などで会議室を利用する場合、会議室利用申込書の提出が必要となった。
(8月20日の理事会において決定)
7. その他
 - ・JAS規格の定期見直しに係わるアンケートについて
JAS規格については当委員会において今後勉強していかななくてはならない内容。
当アンケートについては任意なので、回答いただける場合のみ8月中に事務局野口宛まで返信願います。
 - ・次回委員会 開催日程
日時：9月18日(金) 15:00～16:30
場所：神事協 2F 会議室

以上

開催日時	平成21年 9月18日(金)	会 場	神事協 2F 会議室
出席者	担当副会長：芝京子 委員長：寺坂 副委員長：福田 委員：白石・石関		

○芝担当副会長挨拶

○寺坂委員長挨拶

1. 平成21年度 神奈川県木造住宅耐震講習会への講師派遣について

木造住宅耐震実務講習会(技術者向け)

・平成21年12月 2日(水)

横浜会場(神奈川県自治総合研究センター)・・・寺坂委員長

・平成21年12月17日(木)

横浜会場(神奈川県立公文書館)・・・・・・・・白石委員

・平成22年 1月13日(水)

横浜会場(神奈川県立公文書館)・・・・・・・・棕企画業務委員長

木造住宅耐震講習会(一般向け)

・平成22年 1月 7日(木)

横浜会場(かながわ県民センター)・・・・・・・・中舎重之氏(大和綾瀬支部)

・平成22年 1月18日(月)

横浜会場(かながわ県民センター)・・・・・・・・中舎重之氏(大和綾瀬支部)

一般向け講習会終了後に実施される耐震相談の相談員派遣については木造特別委員にて行う。

(相談員の要派遣人数を県に再度確認し、次回委員会にて担当を決定する。)

2. 「瑕疵担保履行法に対応する木構造について」勉強会 開催報告

今回実施した勉強会の参加者を対象に続編の勉強会を開催する。

1回目：10月16日(金) 18:00～20:00

2回目：10月30日(金) 18:00～20:00

開催案内を作成し、参加者へFAXにて告知、募集を行う。

3. 補強マニュアルの作成について

継続して取り纏めを行う。

4. 木造標準図の作成について

木構造勉強会の内容を取り入れる形で、引き続き検討していく。

5. Q & Aの作成について

Qを集める作業を継続して行っていく。

6. 設計事務所として行わなければならない書類等の整備について・約款の作成

各自資料を確認し、次回委員会にて提起する。

7. 2006年木造チェックリストの改訂について

4. 同様に各自資料を確認し、次回委員会にて提起する。

8．その他

今後の委員会開催日程について

- ・ 10月16日（金）15：00～17：00

場所：神事協 2F 会議室

委員会終了後、木構造勉強会を開催。（18：00～20：00）

- ・ 11月27日（金）15：00～17：00

場所：神事協 2F 会議室

- ・ 12月18日（金）15：00～17：00

場所：神事協 2F 会議室

以上

21～22年度 第5回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成21年10月16日(金)	会場	神事協2F会議室
出席者	委員長：寺坂 副委員長：堀池 委員：石関・鎌田		

○寺坂委員長挨拶

1. 平成21年度 神奈川県木造住宅耐震講習会(一般向け)への相談員派遣について
 当委員会より相談員を派遣することとする。
 相談員シフトについては事務局にて暫定案を作成し、次回委員会にて報告、確認する。
2. 「瑕疵担保履行法に対応する木構造について」勉強会(続編)開催について
 前回の参加者を対象に続編の勉強会を開催する。
 1回目：10月16日(金) 18:00～20:00
 2回目：10月30日(金) 18:00～20:00
 今回の申込者数は19名。
3. 補強マニュアルの作成について
 早急に取り纏めを行う。
4. 木造標準図の作成について
 勉強会の内容も取り入れながら、棕企画業務委員長にも加わっていただき、纏めを行っていく。
 今後の開かれる委員会へ棕委員長の出席要請を行う。
5. Q & Aの作成について
 Qを集める作業を継続して行っていく。
6. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討
 今後は委員会の中において委員全員で確認を行い、結果を企画業務委員会へ報告する。
 今回は『設計・工事監理業務委託契約約款』(日事連発行 昭和57年9月14日改訂版)を参考に内容の確認を行なった。修正が必要と思われる箇所は以下のとおり。
 *第1条・・・甲、乙の説明(定義)を記載するべきでは
 *第2条・・・個人情報保護法の観点からして、この2行の説明だけでよい
 *第3条・・・設計監理指導委員会にて確認をしていただく
 *第4条・・・〃
 *第6条・・・記載する必要がないのでは
 *第14条4項・・・設計図書引渡し後2年→瑕疵担保履行法の観点から、2年は妥当か。
7. 2006年木造チェックリストの改訂について
 各自資料を確認し、次回委員会にて提起する。
8. その他
 次回の委員会開催日程について
 ・11月27日(金) 15:00～17:00
 場所：神事協2F会議室

以上

21～22年度 第6回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成21年11月27日(金)	会 場	神事協2F会議室
出席者	委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：高橋・石関・内田 オブザーバー：棕		
○寺坂委員長挨拶(来年度の事業計画及び予算について説明) 1.平成21年度 神奈川県木造住宅耐震講習会(一般向け)への相談員派遣について *日時：平成22年 1月 7日(木)16:00～ 場所：かながわ県民センター 3階 301会議室(横浜市神奈川区鶴屋町2-42-2) 相談担当：寺坂委員長、福田副委員長、白石委員、石関委員 *日時：平成22年 1月18日(月)16:00～16:45 場所：かながわ県民センター15階1501会議室(横浜市神奈川区鶴屋町2-42-2) 相談担当：堀池副委員長、内田委員、鎌田委員、棕企画業務委員長 2.「瑕疵担保履行法に対応する木構造について」勉強会(続編)開催報告 ・10月16日、30日の2日間開催。申込者数21名。出席率71%。 ・随時質問が出来る勉強会形式であったため、受講者との距離も短くとても実のある内容であった。しかし、質問が重なり進行為妨げられてしまう部分もあったので今後実施する際には質疑応答の時間を別途設けるなどの対策が必要である。 3.補強マニュアルの作成について ・作成したマニュアルを早急にHPに掲載するよう準備をする。 ・マニュアル内の費用欄に「費用はあくまでも目安」の旨を追記すること。 4.木造標準図の作成について →継続して行っていく。 5.Q&Aの作成について →Qを集める作業を継続して行っていく。 6.設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討 →『設計・工事監理業務委託契約約款』(日事連発行 昭和57年9月14日改訂版)の内容の再度確認を行なった。修正が必要と思われる箇所は以下のとおり。 *第2条・・・(機密の保持)→(情報の保護) 『乙は、その業務上知り得た甲の情報に関する事項については、～』に訂正。 *第6条・・・何部でも請求される場合があるため、定義しておく必要がある。 *第14条4項・・・本項について法的根拠はない。 工事部分も合わせる形で、内容が具体的にできるよう再度検討する必要がある。 7.2006年木造チェックリストの改訂について →継続して行っていく。 8.その他 次回の委員会開催日程について 下記日程に変更予定。但し、出席者の状況によっては中止する場合あり。 ・12月21日(月)15:00～17:00 場所：神事協地下会議室			

以上

以上

21～22年度 第7回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成21年12月21日(月)	会 場	神事協 地下第2会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：福田 委員：石関・鎌田		

○寺坂委員長挨拶

1. 神奈川県木造住宅耐震講習会(一般向け)での相談業務について (下記シフトにて決定)

*日時：平成22年 1月 7日(木) 16:00～16:45

場所：かながわ県民センター 3階 301会議室(横浜市神奈川区鶴屋町2-42-2)

相談担当：寺坂委員長、福田副委員長、石関委員

*日時：平成22年 1月18日(月) 16:00～16:45

場所：かながわ県民センター15階1501会議室(横浜市神奈川区鶴屋町2-42-2)

相談担当：芝副会長、堀池副委員長、白石委員、内田委員、鎌田委員、棕企画業務委員長

2. 木造標準図の作成について

→継続して行っていく。

3. 木造住宅(診断等含む)についてのQ&Aの作成について

→Qを集める作業を継続して行っていく。

4. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討

・前回、内容の修正・確認をした『設計・工事監理業務委託契約約款』の見直し。

→約款に伴う契約書が在るはずなので確認すること。

・設計・監理業務受託ルートの再確認。(寺坂委員長作成の資料に基づき)

→再度フローをまとめて次回委員会に資料提出。

5. 2006年木造チェックリストの改訂について

→継続して行っていく。

6. その他

・補強前後の評点差と m^2 当たりの工事費について鎌田委員より資料に基づき説明。

・今後の委員会開催日程について

*第8回 1月15日(金) 15:00～17:00 場所：神事協 地下第2会議室

*第9回 2月16日(火) 15:00～17:00 場所：神事協 2F会議室

*第10回 3月19日(金) 15:00～17:00 場所：神事協 地下第2会議室

以上

開催日時	平成22年1月15日(金)	会場	神事協 地下第2会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：福田 委員：石関・内田・鎌田		

○芝副会長挨拶

- ・2月24日に開催される第3回「神奈川の木を知ろう」研修会は木造特別委員会からも是非参加していただきたい。

○寺坂委員長挨拶

- ・1月14日に開催された委員長会にて来年度委員会予算を精査した。次回委員会にて報告する。
- ・現在行っている設計事務所としての書類等の見直しが終了次第、企画業務委員会との連絡委員会を開催する予定。

1. 神奈川県木造住宅耐震講習会での相談業務(第1回目)実施報告について

- ・寺坂委員長、福田副委員長、石関委員より当日の状況報告。
- ・相談希望者は合計で9名。予定より時間を大幅に延長し、1時間30分くらい行った。

2. 木造標準図の作成について

→継続して行っていく。

3. 木造住宅(診断等含む)についてのQ&A作成について

→Qを集める作業を継続して行っていく。

4. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討

- ・設計・監理業務受託ルート一覧表を基に流れを再確認。

見積り行為(企画調査)→見積り→重要事項説明→契約

その後、寺坂委員長提出の重要事項説明書書式を参考に内容の検証及び付加させるべきものの検討を行う。

2. 作成する設計図書の種類 → 別添としたほうが良いのでは。

3. 立会い(監理)の回数を検討 → 回数を明記するか。木造・非木造で区別するべきかを検討。

4. 書ききれない場合は別添でも良いのではないか。

6. 契約書と合わせる必要がある。

7. 参考例を参照。

5. 2006年木造チェックリストの改訂について

→継続して行っていく。

6. その他

- ・各市町村の耐震診断補助基準の現状を調査し、一般診断等の統一化を委員会として各行政に対し求めていく。各市町村における補助基準の差を是正し、予算のない地域については県からの補助を要請する。各市町村の現状については各委員が所属地域を調査する。それ以外の地域についてはブロック支部委員会に協力を依頼することも検討。

- ・次回の委員会について

日時：平成22年2月16日15:00～

場所：神事協2F会議室

21～22年度 第9回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成22年2月16日(火)	会 場	神事協2F会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池 委員：石関・内田・鎌田		

○寺坂委員長挨拶

1. 平成22年度予算案について

- ・資料に基づき寺坂委員長より説明。
- ・出張セミナーについて
 - * 内容は木造耐震診断(一般診断)に関する基本的な知識について。
 - * セミナー第一弾を県西支部にて実施する方向で検討する。
 - 芝副会長から支部に打診し、取り纏めを行う。

2. 県木造住宅耐震講習会での相談業務(第2回目)

- ・堀池副委員長、鎌田委員より報告あり。全体で10件程の相談があった。

3. 木造標準図の作成について

→継続して行っていく。

4. 木造住宅(診断等含む)についてのQ&A作成について

→Qを集める作業を継続して行っていく。

5. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討

→継続して行っていく。

6. 木造チェックリストの改訂について

→継続して行っていく。

7. 各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について

- ・各市町村における耐震診断補助基準等を調査し、基準の統一化及び一般診断への移行等について県及び各市町村に対し要望を行っていく。
- ・調査する内容は、診断の申込方法、診断の種類、対象条件、診断士の資格条件、診断や相談の件数・実績について。
- ・調査票の雛形を寺坂委員長にて作成。その後、委員長会を通じ、各支部へ協力を要請する。

8. その他

- ・次回の委員会について
 - 日時：平成22年3月19日(金)15:00～
 - 場所：神事協地下第2会議室

以上

2 1 ～ 2 2 年度 第 1 0 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録			
開催日時	平成 2 2 年 3 月 1 9 日 (金)	会 場	神事協 2 F 会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・内田・鎌田		
○芝副会長挨拶 ○寺坂委員長挨拶 1．木造標準図の作成について →継続して行っていく。 2．木造住宅（診断等含む）についてのQ & A作成について →Qを集める作業を継続して行っていく。 3．設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討 →継続して行っていく。 4．木造チェックリストの改訂について →継続して行っていく。 5．各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について ＊調査票の作成について ・委員長より提出の雛形を基に、検討を行なった。 ・項目に以下の内容を追記。 1.相談及び受託プロセス 2.検査機関、方法（例：行政、委員会） ・次回委員長会にて、各支部へ協力を要請する。 ・委員においては各支部でのプロセスを確認すること。 6．日本の伝統建築文化継承のための取り組みについて ・内田委員より説明が行なわれた。 ・各委員会でも協力を要請していく。 7．その他 ・次回の委員会について 日時：平成 2 2 年 4 月 2 6 日 (月) 1 5 : 0 0 ～ 場所：神事協 2 F 会議室			
以上			

2 1 ～ 2 2 年度 第 1 1 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録			
開催日時	平成 2 2 年 4 月 2 6 日 (月)	会 場	神事協 2 F 会議室
出 席 者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：福田 委員：石関・内田・鎌田		
○芝副会長挨拶 ○寺坂委員長挨拶 1 . 木造標準図の作成について →継続して行っていく。 2 . 木造住宅（診断等含む）についての Q & A 作成について → Q を集める作業を継続して行っていく。 3 . 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討 →継続して行っていく。 4 . 木造チェックリストの改訂について →継続して行っていく。 5 . 各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について * 調査票の作成（修正）について ・委員長より提出の雛形を基に、前回に引き続き検討を行なった。 ・項目の内容を以下の通り追記及び修正を行なう。 業種種別の『診断、補強案』を『診断（補強案）』とする。 縦項目『21 年度実績数』の下に『達成率』の項目を追加。また、このことに関して表下欄に『21 年度までの補助金を適用した補強工事の達成率』と追記する。 縦項目『相談及び受託プロセス』の中に「行政のパンフがあれば添付してください」と追記。 票中に記入担当者連絡先の記入欄を追加。 ・票を修正し、各委員にて確認後、各支部長宛てに送付（依頼）する。 6 . 木造住宅等の増改築についてのセミナー開催について * 開催詳細について ・木造住宅等の増改築に関する講習会を当委員会主催にて実施する。 ・講師は（株）神奈川建築確認検査機関の高橋様に依頼する。 ・テキストは国交省主催の講習会で使用するものと同じもの。（事務局より I C B A へ請求。無料。） ・会場は神奈川県建設会館、受講料は 3 , 0 0 0 円とする。 ・会員への告知は会報 5 月号送付時に同封する。 7 . 日本の伝統建築文化継承のための取り組みについて ・4 月 2 6 日現在、合計で 2 8 8 名分の署名が集まった。 ・伝統を未来につなげる会事務局宛に送付する。 8 . その他 * 次回の委員会について 日時：平成 2 2 年 5 月 2 4 日 (月) 1 5 : 0 0 ~ 場所：神事協 2 F 会議室 設計監理契約書類一式を必ず持参すること。			

以上

以上

2 1 ～ 2 2 年度 第 1 2 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録			
開催日時	平成 2 2 年 5 月 2 4 日 (月)	会 場	神事協 2 F 会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：高橋・石関・鎌田		
○芝副会長挨拶 ○寺坂委員長挨拶 1．木造住宅等の増改築に関する講習会（ 6 月 8 日 ）開催について ＊申込状況及び当日の運営について ・申込は現在 5 0 名（ 5 月 2 4 日現在 ） ・委員においては講習会運営のため 1 2 ： 4 0 現地集合とする。 ・開会挨拶：芝副会長、閉会挨拶：寺坂委員長、司会：福田副委員長 ・講習内容と時間配分については講師担当の神奈川建築確認検査機関にて現在調整中。 決定次第、事務局にて当日の次第を作成し福田副委員長へ報告する。 2．各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について ＊各支部の状況について ・川崎（白石委員） 横須賀（寺坂委員長） 相模原（石関委員）より提出あり。 ・各支部への調査依頼について、調査依頼文を会長、委員長名併記の上、各支部長宛に送付する。 尚、回答期限は 6 月末日までとし、別途資料などがある場合は、郵送での返送を依頼する。 3．各委員会からの要望について ＊ブロック支部委員会より 支部会員のスキルアップや基準の統一化を目的に、木造耐震の情報交換、情報の共有化、マニュアルの作成をお願いしたい。 →後日ブロック支部委員会より、更に具体的な依頼が来る予定。それから検討を行なう。 ＊企画業務委員会より 1 0 月 2 1 日に開催される賛助会フェアに合わせ、人寄せのためにセミナーの実施を検討願いたい。 →賛助会企業との協力でセミナーを実施できないか、次回検討を行なう。 4．木造標準図の作成について →継続して行っていく。 5．木造住宅（診断等含む）についての Q & A 作成について → Q を集める作業を継続して行っていく。 6．設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討 →継続して行っていく。 7．木造チェックリストの改訂について →継続して行っていく。 8．その他 ＊次回の委員会について 日時：平成 2 2 年 6 月 2 5 日（金） 1 5 ： 0 0 ～ 場所：神事協 2 F 会議室 設計監理契約書類一式及びチェックリストを必ず持参すること。			

以上

以上

21～22年度 第13回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成22年6月25日(金)	会 場	神事協2F会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・内田・鎌田		

○芝副会長挨拶

○寺坂委員長挨拶

1. 木造住宅等の増改築に関する講習会 開催報告

- ・受講申込73名、当日受講者72名、質問票提出0であった。
- ・KBIとの深い繋がりが出来た。
- ・KBIより、色々な制度を一覧表にしたものがあるとの情報を頂いた。
- ・KBIへ当協会賛助会の入会案内を送付した。

2. 各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について

- ・資料2にて支部ごとの提出状況を確認。
- ・6/30までに回答が無かった場合は、その旨を事務局より各担当者へ連絡し、各担当者より各支部長へ連絡をとる。

3. 企画業務委員会からの要望について(10月21日賛助会フェアでのセミナー実施について)

- ・伝統構法について(どういうものか?)のセミナー実施を検討。次回委員会にて詳細を詰める。
- ・講師は内田委員に務めていただく予定。

4. 日本農林規格の定期見直しに係るアンケート調査について

- 意見がある際は、6/29までに事務局宛にFAXする。

5. 木造標準図の作成について

- ・座間支部椋氏より資料の提供有り。
- ・継続して行っていく。

6. 木造住宅(診断等含む)についてのQ&A作成について

- Qを集める作業を継続して行っていく。

7. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討

- ・実施設計に関する成果物一覧(戸建住宅用)
- ・四会連合のものは、難しすぎる。
- ・継続して行っていく。

8. 木造チェックリストの改訂について

- ・設計図書チェックシートについて、寺坂委員長より気になったところの指摘あり。
- ・継続して行っていく。

9. その他

* 次回の委員会について

日時：平成22年7月23日(金) 15:00～

場所：神事協2F会議室

以上

開催日時	平成22年7月23日(金)	会 場	神事協2F会議室
出席者	委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・内田・鎌田		

○寺坂委員長挨拶

1. 各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について
 - ・調査票の返送状況について事務局より一覧を提出。
未提出の支部については、各担当より7月末までに電話にて調査を行い、結果を事務局まで報告すること。
2. 企画業務委員会からの要望について
 - *10月21日賛助会フェアでのセミナー実施について
 - ・『エコ』をテーマとすることが、7月22日の賛助会事業計画検討会で決まった。
この点を含め、内田委員にセミナーの内容を検討していただく。あわせて賛助会企業も絡められるような内容も検討していただく。
 - *標準仕様書(木造編)勉強会実施について
 - ・住木センター発行の標準図を元に、木造に関する納まりなど基礎的な内容の勉強会実施を検討。
次回委員会開催時、棕企画業務委員長に助言をいただく。
3. 木造標準図の作成について
 - ・現存する仕様書を集め、参考にする。
 - ・瑕疵担保用、確認用など用途別にチーム分けを検討する。
 - ・当件についても、次回委員会開催時に棕企画業務委員長より助言をいただく。
4. 木造住宅(診断等含む)についてのQ&A作成について
 - ・回答には責任が生じるので、Qによっては各委員会の協力を仰ぐ。
 - ・Qについては会員より募ることも検討するが、収集がつかなくなることも予想されるので最初は委員にて持ち寄る。委員においては、次回委員会に2～3つのQを考えてくるように。
5. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討
 - ・継続して行っていく。
6. 木造チェックリストの改訂について
 - ・継続して行っていく。
7. その他
 - *次回の委員会について
 - 日時：平成22年9月3日(金) 14:00～16:00
 - 場所：神事協地下第2会議室にて

以上

開催日時	平成22年9月3日(金)	会場	神事協地下会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：福田 委員：石関・内田・鎌田 オブザーバー：棕企画業務委員長		

○芝副会長挨拶

○寺坂委員長挨拶

1. 各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について

*資料の提出状況について

・各市町村の資料がほぼ揃ったので、これらを一覧に纏め各支部長へ内容の確認を依頼する。

*資料の今後の活用について

・今回の調査目的は、各市町村における基準のばらつきについて、県や国に是正を求めることである。
 よって、取り纏めたものを今後理事会等の承認を得た上で、協会として発信していく。

2. 神事協フェア(10/21)でのセミナー実施について

*セミナーの内容について

・内田委員が講師を務め、「伝統工法に学ぶ自立循環型住宅」と題したセミナーを実施する。
 ・木造特別委員会のセミナー開始時刻は16:00～
 ・具体的な講義内容については現在検討中。

3. 標準仕様書(木造編)勉強会実施について

*実施内容について(棕企画業務委員長より)

・苦情の9割が木造で、設計や施工における初歩的なミス等が原因と思われるクレームが多い。
 設計者のスキルアップのために標準仕様書等を使った初歩的な内容の勉強会を実施してほしい。
 (例、雨漏りの話、瑕疵担保の話など)

→早めに実施するよう検討を行う。

4. 木造標準図の作成について

・資料集め → 委員各自が実務で使用している図面など、資料を集める。
 あわせて棕企画業務委員長にも協力を依頼する。

5. 木造住宅(診断等含む)についてのQ & A作成について

・Aについてが難しい。→他の委員会への協力要請も視野に引き続き検討を行う。

6. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討

・引き続き検討を行う。

7. 木造チェックリストの改訂について

・寺坂委員長にてまとめを行い、企画業務委員会へ提出する。

8. その他

*次回委員会開催日程について

第16回木造特別委員会

日時：平成22年10月8日(金)13:00～15:00

場所：神事協地下会議室

以上

21～22年度 第17回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成22年10月21日(木)	会場	神事協地下会議室
出席者	担当副会長：芝 副委員長：福田 委員：石関・内田・鎌田・磯部 オブザーバー：高野(鎌倉支部)		

○芝副会長挨拶

○福田副委員長挨拶

1. 各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について

*一覧表の確認について

- ・事務局にて修正した各市町村の一覧について確認を行なった。
- ・中ブロックについては内田委員にて再度確認を行なう。
- ・愛川町については矢後支部長から提出いただいた資料を参照し、事務局にて記載すること。

2. 地域産材活用大規模木造建築見学セミナーの実施について

*実施計画について

- ・賛助会に入会した(株)シェルターの協力にて12月4日(土)神事協独自の見学会開催を検討。これに関して、10月27日(水)にシェルターが主催する見学会の内容を福田副委員長、鎌倉支部高野氏に視察していただき、その結果を踏まえ実施内容の検討を行なうこととする。

3. 標準仕様書(木造編)勉強会実施について

→次回検討を行なう。

4. 木造標準図の作成について

→次回検討を行なう。

5. 木造住宅(診断等含む)についてのQ & A作成について

→次回検討を行なう。

6. 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討

→次回検討を行なう。

7. 木造チェックリストの改訂について

→次回検討を行なう。

8. その他

*次回委員会開催日程について

第18回木造特別委員会

日時：平成22年11月8日(月)15:00～17:00

場所：神事協会議室

以上

開催日時	平成22年11月8日(月)	会場	神事協2F会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：福田・堀池 委員：石関・鎌田・磯部 オブザーバー：(株)シェルター林氏		

○芝副会長挨拶

○寺坂委員長挨拶

1. 地域産材活用大規模木造建築見学セミナーの実施について

* 見学会視察報告について

- ・賛助会員であるシェルターが10月27日(水)に開催した見学会を視察した件について福田副委員長より報告があった。
- ・当日の参加者はおよそ150名。
- ・説明内容は概要のみで、専門性の高いものではなく、見学会の開催目的が不明。
- ・今後見学会を実施するのであれば、シェルター側も神事協に対しての目的等を明確にするべき。

* 実施計画について

- ・福田副委員長からの報告を基に、委員会主催での見学会実施について検討を行なった。
- ・専門的な内容の説明会を実施する必要がある。
- ・最低限必要な所要時間は、県からの説明30分、設計監理者及びシェルターの説明が1時間、見学30分、以上が望ましいのではないかと。
- ・委員会としての希望を盛り込んだスケジュール案をシェルター側に提出する。
- ・実施は来年3月の土曜日、募集人数は100名(本厚木駅よりバス2台)にて調整を行なう。
- ・参加募集に関しては各支部の協力も仰ぐようにする。

2. 標準仕様書(木造編)勉強会実施について

* 実施内容について

- ・委員長提出の資料を基に討議を行なった。
- ・地盤や防水など項目ごとの勉強会実施を検討。まずは地盤に関する勉強会実施にて調整を行なう。
- ・講師は賛助会員である設計室ソイルの若命氏に委員長より依頼する。
- ・依頼項目は、スウェーデン式貫入試験依頼に必要なこと 建物荷重をどのように考えればよいのか 小口径鋼管による改良 柱状改良 表層改良 基礎との関係 基礎下何mまでに沈下層があってはいけないのか 軟弱と普通地盤の境目はどこか 実施箇所数
- ・今年度中に実施する。講師と相談の上、日程を調整する。

3. 各市町村の耐震診断補助基準の現状調査について

* 一覧表の確認について

- ・前回の委員会にて指摘のあった箇所を修正。再度委員にて確認を行ない、これにて完成とした。
- ・各市町村の補助基準の差を認識していただくため、各支部長宛てに一覧を送付する。
- ・行政への要望方法については、芝副会長より正副会長会での検討を依頼していただく。

4. 木造標準図の作成について

- ・磯部委員より資料の提供あり。
- ・著作権の問題等で作成は難しいのではないかと。→次回再度検討を行なう。

5. 木造住宅(診断等含む)についてのQ & A作成について

→次回検討を行なう。

6 . 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討

→ 次回検討を行なう。

7 . 木造チェックリストの改訂について

・ 当委員会にて精査したものを、委員長より企画業務委員会へ提出する。

8 . その他

* 来年度の事業計画について

- ・ 勉強会の実施は 3 ～ 5 日間 1 セット × 3 回行なう。1 回目は 4 月の開催を目指す。
3 回の内訳は、今さら聞けないシリーズ × 2 回、木耐震 × 1 回。
- ・ 見学会を 1 回実施する。内田委員が手懸けている物件の見学も検討する。

* 次回委員会開催日程について

第 19 回木造特別委員会

日時：平成 22 年 12 月 10 日（金）15：00～17：00

場所：神事協会議室

以上

開催日時	平成23年1月27日(木)	会 場	神事協2階会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・内田・鎌田・磯部		

- 芝副会長挨拶
- 寺坂委員長挨拶
- 平成23年度予算要求案について
 - *委員会資料である平成23年度予算要求案を基に寺坂委員長より説明。
 - ・1/13の委員長会にて、各委員会における支出を更に12%抑えるよう指示があった。
 - このことにより、当委員会では今さら聞けない勉強会の講師料の見直しを行い、合計で30,000円(約12%)の支出削減にて再度要求案を提出した。
- 今さら聞けないシリーズ勉強会開催について
 - *各日における運営担当委員について
 - ・1月27日(木)地盤について・・・石関委員、磯部委員
 - ・2月4日(金)地盤について・・・堀池副委員長、鎌田委員
 - ・2月14日(月)基礎・木軸組について・・・石関委員、鎌田委員
 - ・2月15日(火)基礎・木軸組について・・・福田副委員長、内田委員
 - ・3月4日(金)防水について・・・内田委員、磯部委員
- 各市町村の耐震診断補助基準調査票の活用について
 - *今後の活用について
 - ・各市町村を取り纏めている県に対し、働きかけを行っていきたい。
 - どのような働きかけの方法が効率的か研究したい。(芝副会長)
 - ・あわせて協会HPの会員ページに掲載し、会員へ周知する。
- 補強マニュアルの活用について
 - *今後の活用について
 - ・最終的には協会HPの会員ページに掲載し、会員へ周知する。
 - その準備として、次回委員会において分担して内容の精査を行う。
- 県木造住宅耐震講習会での相談業務実施報告
 - *各日担当した委員より報告がなされた。
 - ・1月6日(堀池副委員長、石関委員)
 - 相談者なし。参加者はすべて行政関係者であった。
 - ・1月24日(福田副委員長、鎌田委員)
 - 参加者が10名と少なく、当日急遽相談は中止となった。
 - ・今回、県での広報が不十分であったため、参加者が大幅に少なかった。
- その他
 - *次回委員会開催について
 - ・第21回 木造特別委員会 平成23年2月15日(火)15:00～ 神事協2F会議室にて。

以上

21～22年度 第21回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	平成23年2月15日(火)	会 場	神事協2階会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・内田・鎌田・磯部		

- 芝副会長挨拶
 - ・県の林業再生に向けた取組みと、兼松日産農林(株)の木杭について説明された。
- 寺坂委員長挨拶
- 補強マニュアルの整理について
 - * 内容の精査について
 - ・HPへの掲載するにあたり、現在揃っている全16件の内容について委員全員で精査を行った。
 - ・HPへ掲載する際のタイトルは『木造住宅の耐震補強参考事例集』とし、あくまでも《参考》を強調する。また、前書きは 福田副委員長にて検討及び作成する。
- 今さら聞けないシリーズ勉強会実施修了分の報告と今後の開催について
 - * 受講者へのアンケートについて
 - ・「地盤について」
 - 集計結果の確認を行った。(参加者26名中、回答14)
 - 内容について：参考になった12 参考にならなかった1 どちらともいえない1
 - 受講料の設計：高い0 安い2 妥当11 回答なし1
 - 内容を評価する意見が大半であったが開催時間帯や内容について再考を求める意見の記載もあった。
 - ・「防水について」勉強会終了後に再度全アンケートの取り纏めを行い、今後の開催材料とする。
- 国産木材利用施設等の見学会 参加申し込み状況について
 - ・参加申込者数は現在26名。この他、県木連からも参加者があるとのこと。
 - ・当委員会からは寺坂委員長と内田委員が参加。今後も「住・緑・家」との連携を図っていく。
- 各市町村の耐震診断補助基準調査票の活用について
 - * 会員への周知について
 - ・協会HPの会員ページへ掲載し、その旨を会報誌の委員会活動報告にて周知する。
 - ・掲載した旨は、協力いただいた各支部長へもメールにて報告する。
 - * 行政への要望について
 - ・方法について引き続き検討する。
- その他
 - * 今後の委員会課題について
 - ・標準図の作成を優先とする。
 - ・構造、意匠のどちらに的を絞るのかなど、内容の絞り込みから始める。どのような内容が役に立つのか、委員各自で調査検討する。
 - * 次回委員会開催について
 - ・第22回 木造特別委員会 平成23年3月18日(金)15:00～ 神事協2F会議室にて。

以上

開催日時	平成23年3月18日(金)	会場	神事協2階会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：福田		

- 芝副会長挨拶
- 寺坂委員長挨拶
- 今さら聞けないシリーズ勉強会 実施報告
 - *受講者アンケートの集計結果の確認
 - ・「地盤について」はサウンディングをメインとした内容が望ましかった。
(専門的な内容になりすぎた)
 - ・「防水について」の講習内容について厳しい指摘の声が多かった。
次回開催に向けて、講師の選定や内容について再考する必要がある。
施工店等に講師協力を依頼し、現場の声も取り入れながらの内容にしてはどうか。
講師選定については、福田副委員長にて行う。
 - ・「今さら～」タイトル的にも参加し易かったという意見もあり。→ 来年度も引き続き実施する。
- 平成23年度 神事協フェアでのセミナー実施について
 - ・日本丸メモリアルパークにて9月9日(金)～10日(土)に開催される神事協フェアにおける一般消費者向けセミナーの実施要請が企画業務委員会よりあった。また、内容に関する回答期限が4月末までなので、次回委員会において内容を検討する。
 - ・ブースを出展する際は、鎌倉支部にて行っている「箸」の作成イベント等を企画し、「住・緑・家」運営特別委員会へ共同出展の協力を依頼する。
- 木造標準図の作成について
 - *内容について検討し、下記の意見が出された。
 - ・瑕疵担保の基準に準じたもの
 - ・設計者として後から責任を問われない内容
 - ・住木センターの標準図を転載禁止のため、委員会として別途作成するしかない。
 - ・材料の種類が書き込める欄があると良い。
 - ・A3版2～3枚でまとめられると良い。
 - ・雛形を作成し、大項目から小項目へと決めていく。
 - *今後の進め方について
 - ・今期委員会にて方向付けをして、次期委員会にて最優先事項として扱っていただくよう依頼する。
- 木造住宅についてのQ & A作成について
 - ・各委員においては毎回委員会開催時にQを持ち寄り、皆でAを考える。
 - ・このQ & Aを毎月発行される神事協会報誌へ掲載する。
 - ・掲載した旨は、協力いただいた各支部長へもメールにて報告する。
- 設計事務所として行わなければならない書類等の問題点の提起・検討
 - ・検討した内容を委員長より棕企画業務委員長へ報告する。
- 木造チェックリストの改訂について
 - ・検討した内容を委員長より棕企画業務委員長へ報告する。

○その他

* 見学会の開催について

- ・先日、賛助会委員であるシェルター林氏と委員長にて見学会開催に向けた話し合いを行った。
その中で、耐火を含む内容の見学会にできないか、委員長より要請を行い見学場所を含め、シェルター側で検討をしていただけることになった。
- ・6～7月の実施に向けて今後調整を行う。

* 今後の委員会開催日程について

- ・第23回 木造特別委員会 平成23年4月12日(火) 15:00～ 神事協2F会議室にて
- ・第24回 木造特別委員会 平成23年5月10日(火) 15:00～ 神事協2F会議室にて
- ・第25回 木造特別委員会 平成23年6月21日(火) 15:00～ 神事協2F会議室にて

以上

21～22年度 第23回 (社)神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録			
開催日時	平成23年4月12日(火)	会 場	神事協2階会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・内田・鎌田・磯部		
○芝副会長挨拶 ○寺坂委員長挨拶 ○木造標準図の作成について ・磯部委員より資料の提供(川崎支部 アービア設計事務所提供)があった。 この資料に加筆・訂正を加え、更に防水に関する内容も追加の上、作成することとする。 ・内容は新築のみを対象とし、増築は除いた方がよいのではないか。 ・各委員においては次回委員会までに資料に目を通しておくこと。 ○木造住宅についてのQ & A作成について ・次回委員会より各委員においてQを持ち寄り、Aを皆で検討する。 ・このQ & Aについて、毎月、神事協会報誌への掲載を広報情報委員会へ依頼する。 ○平成23年度 神事協フェアでのセミナー実施について ・今年度開催の神事協フェアにおける一般消費者向けセミナーの実施要請が企画業務委員会よりあった件について討議を行った。 ・セミナー実施内容について以下の意見が出された。 ・伝統工法と金物を使った現在の工法それぞれのメリット、デメリットについて ・ブースを出展する際の企画案として以下の意見が出された。 ・鎌倉支部にて行っている県産材を使用した「箸」の作成イベントなど ・木の名前や輸入材と内地材の違い当てクイズ ・具体的な検討は、内容の骨子や予算等が正式に決まってから検討する旨、企画業務委員会へ回答することとする。 ○その他 * 委員長会へ提出した運営担当委員の受講料負担等について ・3月10日の委員長会にて討議がなされ、企画業務委員会にて内規案の取り纏めを行い、次回理事会に上程されることになった。 * 次回の委員会開催日程について ・第24回 平成23年5月10日(火) 15:00～ 神事協2F会議室にて			

以上

開催日時	平成23年5月10日(火)	会場	神事協2階会議室
出席者	担当副会長：芝 委員長：寺坂 副委員長：堀池・福田 委員：石関・鎌田 オブザーバー：棕企画業務委員長		

- 芝副会長挨拶
- 寺坂委員長挨拶
- 木造標準図の作成について
 - ・次回委員会にて検討を行う。
- 木造住宅についてのQ & A作成について
 - * Q案の検討について
 - ・各委員より下記案の提出と内容の説明がなされた。
 - 寺坂委員長 ・天空率の算出方法 ・必要壁量の計算
 - 福田副委員長 ・横浜市木造住宅委耐震診断士講習会アンケート
 - 石関委員 ・木造布基礎のせん断補強筋におけるフックの設計例について
 - 鎌田委員 ・増築における耐震診断について
 - 磯部委員 ・厚型スレート葺き屋根について
 - ・次回委員会にて第一弾のQ & Aを決定し、会報誌への掲載を広報情報委員会へ依頼する。
- 協会フェア実施について
 - * 実施概要について(棕企画業務委員長より説明)
 - ・フェアの正式名称が『みらいふれあい祭り in かながわ』に決まった。
 - ・準備運営については委員会ごとに担当を設け、協力をいただく形としたい。
(木造特別委員会は展示部会の担当)
 - ・運営に関するアイデアなどは随時出していきたい。
 - * 運営に関する委員会としての意見交換
 - ・展示ブースはテーマ別にエリアを設けるなどの配置バランスが必要である。
 - ・展示について
 - 1.耐震用金物の展示(寺坂委員長より業者に確認)
 - 2.土台や梁、柱にふさわしい檜や修正材の展示、木材の展示
 - 3.よろず相談コーナーの設置
 - 4.委員会活動報告をパネルにしてテント内に展示する。
 - 5.上棟式デモンストレーション用建物横の展示を希望する。
 - ・セミナー等について
 - 1.初日は内田委員による伝統工法についてのセミナー、2日目は上棟式用建物の説明係を希望。
- その他
 - * 次回の委員会開催日程について
 - ・第25回 平成23年6月21日(火) 15:00～ 神事協2F会議室にて

以上